

平成 17 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 株式会社 タ カ ラ
代表社名 代表取締役社長
奥 出 信 行
(コード番号 7969 東証第 1 部)
問合せ先 執行役員
久 保 亮 三
(TEL 03-3603-2134)

株式会社インデックスとの業務・資本提携に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 4 月 26 日開催の取締役会において、株式会社インデックス(JASDAQ・コード 4835 代表取締役社長 小川善美)との間で、業務・資本提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 提携の理由

当社は現在取り組んでいる再建計画策定の途上で、玩具を中核とした事業への集中と玩具事業の業績回復のためのコンテンツ創造に経営資源を集中させる方針であります。

キャラクターをはじめとする当社保有の、あるいは当社が権利者として創出するコンテンツは玩具事業活性化の重要な武器であり、将来の世界市場への展開に欠かせない資産になるものと考えております。こうした玩具事業と相乗効果の高いエンタテインメントコンテンツは映像、出版、メディアなど様々なプラットフォームから生まれ、携帯や PC のネットワークを通じて世界中に広がる可能性を持っております。

株式会社インデックスとはこれまで犬語翻訳機「パウリンガル」の共同開発などで良好なパートナーとしての関係を築いており、またインデックスグループの、ワールドワイドなコンテンツ配信企業群は、コンテンツの有効利用など当社との関係において相互の事業シナジーが期待できるものと判断し、より強固な資本業務提携を結ぶこととしました。

2. 提携の内容

(1) 資本提携

株式会社インデックスは、コナミ株式会社より当社普通株式 20,104 千株(発行済株式総数の 22.2%)を譲り受け、当社の筆頭株主となる予定です。今後の追加的な資本提携等についても、新たな提携先等を含めて検討してまいります。

(2) 業務提携

両社はコンテンツ事業を中心に包括的な業務提携を行うことにより、それぞれの経営資源、ノウハウの相互活用を通じ、新しいエンタテインメントの形を創造

し、それぞれの事業基盤の強化を図ることを計画してまいります。

具体的には、次のような分野での提携事業に取り組んでいく予定です。

当社が保有するキャラクターや映像資産とインデックス・グループの持つモバイルを中心としたコンテンツ供給能力の相互活用の強化

テレビアニメーションと玩具マーチャндаイジング、コンテンツ配信とコマースの結合

両社が保有するアニメーション制作会社や出版社、物販チャンネルの積極的な連携

アジア、北米、ヨーロッパにおけるインデックスの国際ネットワークを活用した、海外でのエンタテインメント事業推進

今後両社でプロジェクトチームを立ち上げ、個別の事業展開案を具体化させてまいります。コンテンツ領域、メディア領域およびプロダクト領域でのビジネスを結合させた、新しいエンタテインメント企業を目指し、両社の取組みを推進していきます。

3. 株式会社インデックスの概要

- (1) 名 称 株式会社インデックス
- (2) 主な事業内容 携帯電話向けコンテンツの企画・製作・配信・映像技術、映像ソフトの開発・販売
- (3) 設立年月日 平成7年9月
- (4) 本店所在地 東京都世田谷区太子堂四丁目1番1号
- (5) 代 表 者 代表取締役社長 小川 善美
- (6) 資 本 の 額 10,732 百万円 (平成17年3月末現在)
- (7) 従 業 員 数 180 名
- (8) 大株主構成および持株比率

株主名	株式数	持株比率
落合正美	199,240	23.81%
三菱商事株式会社	60,376	7.22%
小川善美	53,524	6.40%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	47,373	5.66%
三菱信託銀行株式会社(信託口)	30,602	3.66%
株式会社フジテレビジョン	16,320	1.95%
渡辺和俊	15,824	1.89%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,279	1.83%
株式会社テレビ朝日	12,960	1.55%
日本証券金融株式会社	12,026	1.44%

- (9) 当社との関係

当社は株式会社インデックスの株式 600 株を保有しております。

また、当社は株式会社インデックスとの共同出資による「株式会社インデックス・マガジズ」および「タカラインデックスラボ株式会社」を連結対象会社としており、当社と株式会社インデックスは犬語翻訳機「バウリンガル」をはじめ商品、技術の共同開発を行ってきております。

4. 日程

平成 17 年 4 月 26 日 取締役会
業務・資本提携基本合意

5. 今後の見通し

当社は、株式会社インデックスとの資本業務提携により、経営改革、財務体質の改善を進め、業績回復を果たす所存でございます。

業務・資本提携後の具体的な事業計画につきましては、両社で詳細検討を進め、5月中旬を目処に改めて発表させていただく予定です。

以上